

決算語録

新しいスーパー 人材の成長実感



「新しいスーパーをつくろうと、5年前から続けてきて、やっと成果が出てきた」と話すのは、バローホームディングスの田代正美会長兼社長。

生鮮食材に強い店づくりを目指し、既存店の改装を進めている。改装した店舗

は生鮮商品が150〜200%伸びる傾向があり、来店客に多く支持されている。「新しいスーパーをつくるには、技術と人材が重要だが、その人材が育ってきた」と手応えをつかむ。

スーパー業界は巣ごもり需要で生鮮食材を中心に追い風を受けるが、「スーパーのフォーマットを変えた。コロナで数字がいかではなく、本質的な部分をやってきた」と強調。10月にはプライベートブランドを刷新しており、「商品力を高めていきたい」と意気込む。